



平成26年3月20日

各位

上場会社名 マニー株式会社  
 代表者 代表執行役社長 高井 壽秀  
 (コード番号 7730)  
 問合せ先責任者 経営管理部長 松本 英夫  
 (TEL 028-667-1811)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成26年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,906	1,681	1,691	1,004	90.99
今回修正予想(B)	5,475	1,943	2,061	1,281	116.10
増減額(B-A)	569	261	370	277	
増減率(%)	11.6	15.6	21.9	27.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年8月期第2四半期)	4,330	1,343	1,520	967	85.92

平成26年8月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,070	3,470	3,493	2,190	198.49
今回修正予想(B)	10,831	3,695	3,834	2,418	219.16
増減額(B-A)	760	225	340	228	
増減率(%)	7.6	6.5	9.8	10.4	
(ご参考)前期実績 (平成25年8月期)	9,342	3,017	3,271	2,180	194.97

平成26年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年9月1日～平成26年2月28日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,901	1,639	980	88.83
今回修正予想(B)	5,470	1,985	1,221	110.70
増減額(B-A)	569	346	241	
増減率(%)	11.6	21.1	24.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年8月期第2四半期)	4,328	1,516	974	86.53

平成26年8月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年9月1日～平成26年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,061	3,422	2,137	193.72
今回修正予想(B)	10,820	3,669	2,304	208.81
増減額(B-A)	759	246	166	
増減率(%)	7.5	7.2	7.8	
(ご参考)前期実績 (平成25年8月期)	9,346	3,212	2,136	191.09

## 修正の理由

### 1. 連結

平成26年8月期第2四半期(累計)

売上については、前回予想(期初見込み)では、当連結会計年度第2四半期(累計)で前期比+575百万円(+13.3%)の4,906百万円を見込んでおりましたが、今回修正では、さらに569百万円増加し、5,475百万円となりました。期初見込みとの比較では、サージカル関連製品+147百万円(+8.3%)、アイレス針関連製品+362百万円(+24.7%)、デンタル関連製品+58百万円(+3.6%)とサージカル関連製品、アイレス針関連製品が大きく上回りました。サージカル関連製品については、品質評価の高い眼科ナイフが国内外で好調に推移しました。アイレス針関連製品については、為替の円安基調を背景に好調に推移したことに加え、欧州の大口顧客の売上が増加しました。また、デンタル関連製品については、中国でダイヤモンドの売上が好調に推移し、また国内でも期初見込みを上回りました。

営業利益については、上記売上増加等の影響により、前回予想から261百万円増の1,943百万円となる見込みです。また、営業利益の増加を受け、経常利益についても前回予想から370百万円増の2,061百万円となり、四半期純利益も前回予想から277百万円増の1,281百万円となる見込みです。

平成26年8月期通期

売上については、前回予想(期初見込み)では、当連結会計年度通期で前期比+728百万円(+7.8%)の10,070百万円を見込んでおりましたが、今回修正では、さらに760百万円増加し、前期比+1,488百万円(+15.9%)の10,831百万円となる見込みです。期初見込みとの比較では、サージカル関連製品+177百万円(+4.8%)、アイレス針関連製品+482百万円(+16.2%)、デンタル関連製品+100百万円(+3.0%)となり、特にアイレス針関連製品の売上が大きく上回る見込みです。サージカル関連製品については、引き続き眼科ナイフを中心に売上を伸ばし、アイレス針関連製品については、引き続き堅調に推移する見通しです。また、デンタル関連製品についても、中国及びニセブランド品対策の浸透によるロシアの売上増加を見込んでおります。

営業利益については、上記売上増加等の影響により、前回予想から225百万円増の3,695百万円となる見込みです。営業利益の増加を受け、経常利益についても前回予想から340百万円増の3,834百万円となり、当期純利益も前回予想から228百万円増の2,418百万円となる見込みです。

### 2. 個別

平成26年8月期第2四半期(累計)

売上については連結記載のとおりです。利益面についても、概ね連結記載のとおりですが、経常利益では346百万円の上方修正となり、1,985百万円を見込んでおります。また、四半期純利益は前回予想から241百万円増加し、1,221百万円となる見込みです。

平成26年8月期通期

売上については連結記載のとおりです。利益面についても、概ね連結記載のとおりですが、経常利益では246百万円の上方修正となり、3,669百万円を見込んでおります。また、当期純利益は前回予想から166百万円増加し、2,304百万円となる見込みです。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上